

# 上中通信

令和6年度上湧別地区小中学校統一重点目標 「笑顔と学び合いのある学校」

学校だより4号

令和6年7月23日

発行：上湧別中学校

## 「命」について考える

湧別町立上湧別中学校 校長 綾部 雅一

昨年度も同じタイトルで学校だよりを書きました。内容が重複してしまっていますが、とても大切なことなので今年も書かせていただきます。

命に「まさか」はない。そう強く感じます。昨年父がこの世を去り、一周忌を終えて間もなく今度は母が亡くなりました。病院の先生から残り二～三カ月の命と告げられた日から、わずか一週間後の出来事でした。

生きているということは決して当たり前のことではない — そう実感していたものの、「まさか」と思っていたことが実際に起こるとは考えていなかったのです。

命をコントロールすることはできません。「今」を生きていられることに感謝し、自分自身の人生を「悔いなく生きる」ということが、どれだけ大切なことか。今さら気付いても遅いけれど、それに気付かぬまま人生を終えてしまうよりは良いか・・・など、思いが巡る毎日です。

最近、道内の若者がSNSでのトラブルから死に至ってしまった事件のニュースをよく目にします。加害者の動機の「軽さ」と命の「重み」とのギャップには、「こんなことがあっていいのか」と、何とも例えようのない気持ちが沸き起こります。

去年は、日本の10代の若者の最も多い死亡原因が「自死」ということをお伝えしました。特に18歳以下の場合、学校の長期休業明けや大型連休明けに急増する傾向があるとされています。

いずれにしても、なぜ人生の選択肢がそれほど極端に狭くなってしまうのか。一説には、コロナ禍のわずか数年間が、日本の若者を深く傷つけたとの指摘もあります。

昨年、本校の公開研究会に講師として来ていただいた東京大学の佐藤学名誉教授は、「新型コロナによる子どものダメージは、学びの制約による子どもの孤立、不登校の激増、ネットとゲームの依存症、そして一斉授業への回帰による<学びの偽装>として現れた。」と講演の中で述べられました。このことは、学校における「学び」がいかに重要かという見方・考え方にもつながります。本校で「学び合い」を大切にしたい授業づくりを行っているのは、そのような背景も理由の一つです。

## 上湧別中学校 「授業づくり研修会」 ～生徒の頑張りによる素晴らしい授業風景～

22日(月)に公開研究会「授業づくり研修会」を実施しました。

東京大学名誉教授の佐藤学氏と北海道大学大学院教授の守屋淳氏を講師としてお迎えし、午前中に公開授業と特設授業、午後には授業検討会と講演を行いました。町内外からたくさんの先生方にご参加いただき、大変充実した研修会となりました。



これだけ多くの方に見られ、生徒たちも緊張したことと思いますが、しっかりと学びに向かう姿は佐藤学教授から「成長が著しい」「つながり・つぶやきが素晴らしい」等の評価をいただきました。

このような機会は先生方にとっても大きな学びとなり、生徒たちの学びにもつながります。今後も上中教員は「学び続ける教員」としてチャレンジを続けて参ります。

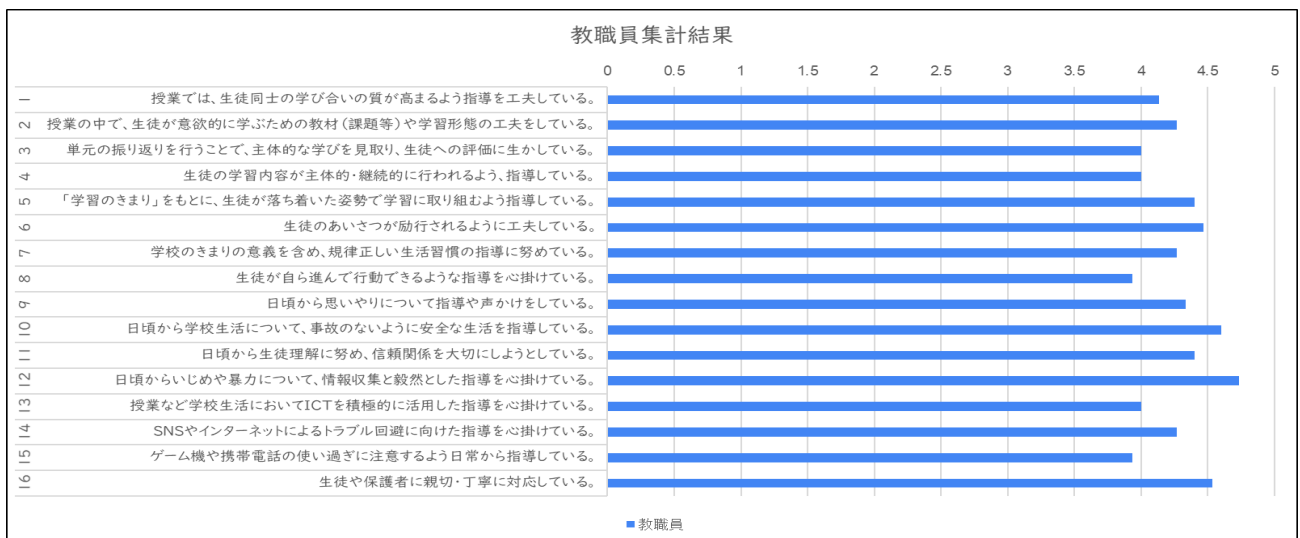
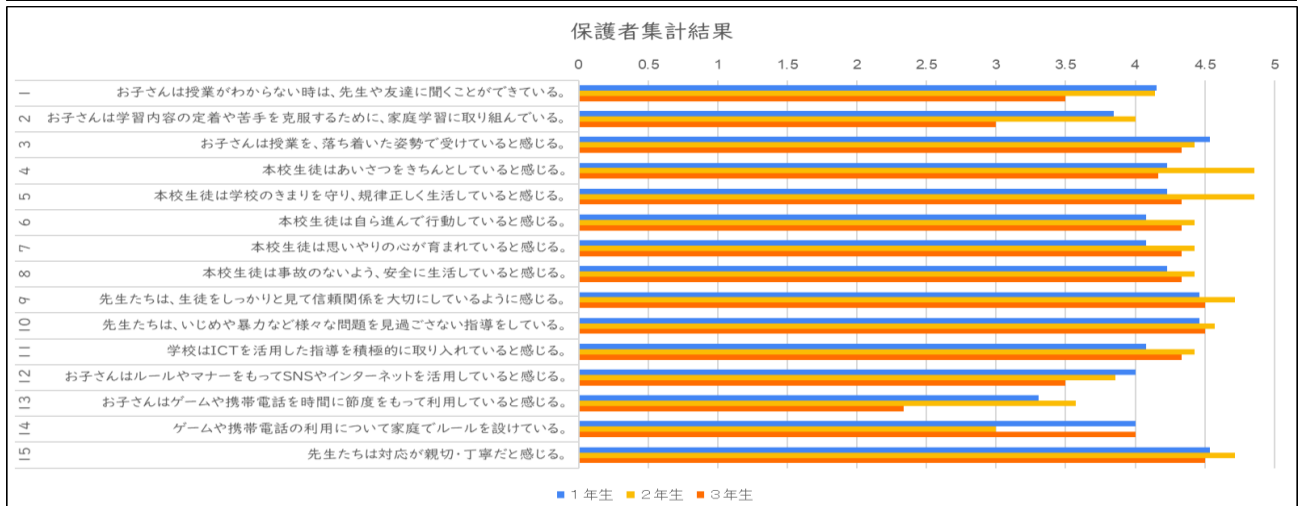
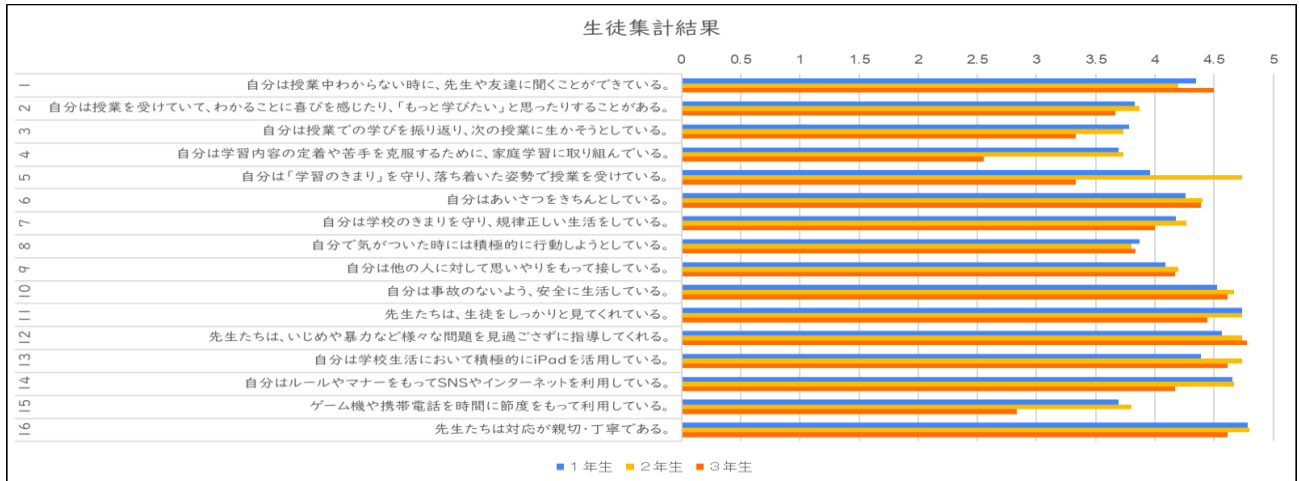


日	曜	学 校 行 事	生徒会	日課	給食	部活	バ ス
1	木						
2	金						
3	土	北見地区吹奏楽コンクール					
4	日	屯田七夕祭り					
5	月						
6	火						
7	水						
8	木						
9	金						
10	土	学校閉庁日					
11	日	学校閉庁日 山の日					
12	月	学校閉庁日					
13	火	学校閉庁日					
14	水	学校閉庁日					
15	木	学校閉庁日					
16	金	職員会議、部活中止		5	○	×	14:30
17	土					×	
18	日					×	
19	月	部活動中止 学習会		6	○	×	15:40/16:40
20	火	部活動中止 学習会		6	○	×	15:40/16:40
21	水	部活動中止 学習会		6	○	×	15:40/16:40
22	木	前期末テスト 部活動中止	執行委員会	6	○	×	15:40
23	金	前期末テスト		6	○	○	15:40/18:24
24	土						
25	日						
26	月		各種委員会	5	○	×	14:30/15:40
27	火		生徒会役員 選挙説明会	6	○	○	15:40/18:24
28	水			6	○	○	15:40/18:24
29	木			6	○	○	15:40/18:24
30	金	北海道吹奏楽コンクール		6	○	○	15:40/18:24
31	土						

# 前期学校評価アンケートへの協力、ありがとうございました 後期に向け、学校評価を学校改善に活かします

先月に実施した学校評価は、お忙しい中ご協力いただき、貴重なご意見を多数賜りました。深く感謝申し上げます。結果について下記のとおり分析を行い、今後の教育活動の改善に活かしてまいります。今後も変わらぬご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

\*今年度よりアンケート入力はQRコードに変更しております。



<p><b>【自分は授業中わからない時に、先生や友達に聞いて利することができている】</b></p> <p>○結果分析 生徒の数は概ね良好です。保護者の数値については第3学年で下降しました。教職員については学び合いが充実していると考えています。</p> <p>○具体的な改善 「学び合い」の様子が伝わっていない部分があります。教務の音頭（公開研究会終了や学年研修のあったタイミングなど）により、学級通信を活用し広報していきたいと思ひます。</p>	<p><b>【自分は授業中を受けていて「面白い」と感じたり、「もっと学びたい」と思ったりすることがある】</b></p> <p>○結果分析 生徒の数は概ね良好ですが、教職員が考えている数値には及びませんでした。</p> <p>○具体的な改善 「学びの共同体」の理念による教科の本質を追求することを今後も継続します。さらに「学び合い」を深めさせたいと考えています。</p>
<p><b>【自分は授業での学びを振り返り、次の授業に活かそうとしている】</b></p> <p>○結果分析 生徒の数が前回結果より上がりました。単元テストに向けた学習の成果が出てきている可能性があります。教職員としても、単元ごとの見取りができるようになったことも要因と思ひます。</p> <p>○具体的な改善 「学びの共同体」の理念による教科の本質を追求することを今後も継続します。さらに「学び合い」を深めさせたいと考えています。</p>	<p><b>【自分は学習内容の定着や苦手意識を克服するため家庭学習に取り組んでいる】</b></p> <p>○結果分析 生徒の数は前回よりも伸びていますが、3年生の数が伸び悩んでいました。保護者は生徒の頑張りを評価しています。教職員は生徒に声かけをしています、なかなか数値に反映されていない現状があるようです。</p> <p>○具体的な改善 各教科を中心に家庭学習のやり方などを改めて指導します。勉強することによる良さ（メリット）を生徒に伝えます。また強化週間を設け指定の曜日に家庭学習を提出して貰うなど検討します。</p>
<p><b>【自分は「学習の決まり」を守り、落ち着いた姿勢で授業を受けている】</b></p> <p>○結果分析 生徒の数は前回より伸びていますが、3年生の数が伸び悩んでいました。授業に関係のない話が以前より減ったとはいえ、まだ多いと思ひます。保護者については学級懇談会や参観日をご覧になったの評価と思ひます。</p> <p>○具体的な改善 生徒の学習をしっかりと観察（グループの様子を撮影するなど）し、声かけの内容を精査していきます。</p>	<p><b>【自分はいさつをきちんとしている】</b></p> <p>○結果分析 数は前回より伸びました。学級指導のみならず、部活動での指導なども功を奏していると考えられます。生徒・保護者・教職員とも数値は充実しました。</p>
<p><b>【自分は自ら進んで行動しようとしている】</b></p> <p>○結果分析 昨年度と比較し、保護者の数は大幅に向上しました。行事を通して、生徒も自信をつけたと思ひます。また、保護者も行事・イベントで活躍する生徒を見て、そこを評価したものと思ひます。</p> <p>○具体的な改善 先生方には校務用 PC 内に生徒の良さを記録しておくソフトがあります。そのソフトを使って生徒のその日の良かった行いを入力し、先生方からのプラスのアプローチにより生徒の自信に繋げていきます。また先生方も生徒理解を深めていくことができるでしょう。</p>	<p><b>【自分は学校の決まりを守り、規律正しい生活をしている】</b></p> <p>○結果分析 数は前回より伸びました。保護者・教職員とも生徒の生活態度を評価しています。</p>
<p><b>【自分はルール・マナーをもって SNS やインターネットを利用している】</b></p> <p>○結果分析 生徒は正しく利用していると感じているようですが、保護者はそうは感じていない方も多くいらっしゃるようです。</p> <p>○具体的な改善 一度アンケートを採らせていただき、ご家庭での実態を細かく把握したいと考えています。その後、保護者に向けた講演会などを企画し、危険性を周知していきます。</p>	<p><b>【自分是他の人に対して思いやりをもって接している】</b></p> <p>○結果分析 生徒・保護者・教職員とも数値は充実しました。</p>
<p><b>【ゲーム機や携帯電話など時間に節度をもって利用している】</b></p> <p>○結果分析 概ねの家庭ではルールを設けている様子がうかがえます。学年によって差があり、2年生では数値が落ちていました。</p> <p>○具体的な改善 上段と同じです</p>	<p><b>【自分は事故のないように安全に生活している】</b></p> <p>○結果分析 生徒・保護者・教職員とも数値は充実しました。</p>
<p><b>【先生は対応が親切・丁寧である】</b></p> <p>○結果分析 生徒、保護者とも高い数値をいただき、感謝しています。今後とも親切・丁寧に対応していきたいと思ひます。</p>	<p><b>【先生は生徒をしっかりと見てくれている】</b></p> <p>○結果分析 生徒・保護者・教職員とも数値は前回よりも伸びていました。先生方が生徒との距離感を意識して、なるべく生徒の近くにしようとした結果が表れていると思ひます。</p>
<p><b>【先生は対応が親切・丁寧である】</b></p> <p>○結果分析 生徒、保護者とも高い数値をいただき、感謝しています。今後とも親切・丁寧に対応していきたいと思ひます。</p>	<p><b>【先生はいじめや暴力など様々な問題を見逃さず指導している】</b></p> <p>○結果分析 前項目同様、生徒・保護者・教職員とも数値は前回よりも伸びています。今後も継続的指導を重ねていきます。</p>
<p><b>【先生は対応が親切・丁寧である】</b></p> <p>○結果分析 生徒、保護者とも高い数値をいただき、感謝しています。今後とも親切・丁寧に対応していきたいと思ひます。</p>	<p><b>【自分は思いやりをもって他者と接している】</b></p> <p>○結果分析 保護者・教職員とも生徒の思いやりの姿を評価しています。</p>
<p><b>【先生は対応が親切・丁寧である】</b></p> <p>○結果分析 生徒、保護者とも高い数値をいただき、感謝しています。今後とも親切・丁寧に対応していきたいと思ひます。</p>	<p><b>【学校生活において積極的に iPad を活用していると感じる】</b></p> <p>○結果分析 数が大幅に改善しました。教科以外でも、アンケートや反省などについてフォームを活用するなど、使用する頻度は増えています。</p>